

楽器のお手入れなぜ必要なの？

キーの動きがスムーズだと楽器本来の力を演奏もスムーズ！発揮できる！

楽器の変化に気が付ける！

キレイな楽器だとカッコいい！

楽器が長持ちする！

練習終わりの5分で差が出る！

よい音作りは日々のお手入れから

お手入れ用品一覧

管楽器お手入れセットには●印の商品が入っています。
※印はお手入れセットと別売品で内容量・入り数・サイズが異なる商品です。

○印の商品は使用状況や楽器の状態によって使用をおすすめします。
別途お問い合わせください。

楽器を常に最適な状態に保つためには、半年に1回程度の管楽器修理技術者による定期点検をおすすめします。

二次元コードから各用品の詳細がご覧いただけます

適用楽器	トロンボーン		ホルン		チューバ	
	テナー	ロータリー付			ピストン	ロータリー
お手入れ用品						
バルブオイル スーパーライト/ライト/レギュラー/ヴァンテージ(60ml)	●レギュラー 40ml※				●レギュラー 40ml※	
ローターオイル (40ml)			●20ml※	●20ml※		●20ml※
ロータースピンドルオイル (20ml)			●8ml※	●8ml※		●8ml※
レバーオイル (20ml)		○	●8ml※			●8ml※
オイル用ノズル キーオイル他用 / ローターオイル用		○	●ローター用			●ローター用
スライドグリス(10g) / スライドグリスウルトラハード / スライドグリススティック / スライドグリスジェル	●スライドグリス2g※	●スライドグリス2g※	●スライドグリス2g※	●スライドグリス2g※	●スライドグリス2g※	●スライドグリス2g※
チューニングスライドオイル (20ml)	●8ml※					
トロンボーンスライドオイル (30ml)		●20ml※	●20ml※			
シルバープロテクター	○	○	○	○	○	○
シルバーポリッシュ	○	○	○	○	○	○
ラッカーポリッシュ	○	○	○	○	○	○
メタルポリッシュ	○	○	○	○	○	○
シルバークロス M/L/スリム	○	○	○	○	○	○
シルバーポリッシングシート (5枚入)	○	○	○	○	○	○
ラッカークロス M	○	○	○	○	○	○
ポリッシングクロス S/M/L/LL	○	○	○	○	○	○
ポリッシングクロス DX M/L	●S※	●S※	●S※	●S※	●S※	●S※
ポリッシングガーゼ S(2枚入) / L(3枚入)	●S 1枚※	●S 1枚※	●S 1枚※	●S 1枚※	●S 1枚※	●S 1枚※
クリーニングスワブ TP/HR/TB/EP/BB	●TP	●TB ○EP(拔差管)	●HR	●EP	●BB	●BB
マウスピーススワブ S/M/L	○	○	○	○	○	○
マウスピースブラシ S/L	●S	●L	●L	●S	●L	●L
トーンホールクリーナー	○	○	○	○	○	○
クリーニングロッド ピストン / スライド	○	○	○	○	○	○
クリーニングロッド S/MS/M	○	○	○	○	○	○
フレキシブルクリーナー S/L/SL	○	○	○	○	○	○
フレキシブルクリーナースーパー S/L	○	○	○	○	○	○
ブラスソープ	○	○	○	○	○	○
ブラスソープ濃縮使い切りタイプ (5個入)	●1個※	●1個※	●1個※	●1個※	●1個※	●1個※
オイルグリスクリーナー	○	○	○	○	○	○
マウスピースクリーナー (100ml)	●20ml※	●20ml※	●20ml※	●20ml※	●20ml※	●20ml※
管楽器ウォーターシート 7枚入 / 50枚入	●1枚※	●1枚※	●1枚※	●1枚※	●1枚※	●1枚※
収納袋 *お手入れセットに付属のみ	●	●	●	●	●	●

楽器のお手入れやらないとどうなるの？～金管楽器編～

裏面でお手入れの仕方を解説しています。
表面のイラストに記載のアルファベットと裏面を照らし合わせて確認してね。

トランペット / コルネット / フリューゲルホルン

ピストンが動かなくて音が出ない！

楽器が変色した！

中が汚れが溜まって音に影響が！

拔差管が動かなくて音程が合わせられない！

予防するお手入れは裏面 [D] を見てね

予防するお手入れは裏面 [L] を見てね

予防するお手入れは裏面 [I][J][K] を見てね

予防するお手入れは裏面 [H][M][N] を見てね

ホルン / ロータリーチューバ

レバーが動かなくて音が出ない！

楽器が変色した！

中が汚れが溜まって音に影響が！

拔差管が動かなくて音程が合わせられない！

予防するお手入れは裏面 [A][B][C] を見てね

予防するお手入れは裏面 [L] を見てね

予防するお手入れは裏面 [I][J] を見てね

予防するお手入れは裏面 [H][M][N] を見てね

トロンボーン

スライドが動かなくて音が変わらない！

楽器が変色した！

中が汚れが溜まって音に影響が！

拔差管が動かなくて音程が合わせられない！

予防するお手入れは裏面 [E][F][G] を見てね

予防するお手入れは裏面 [L] を見てね

予防するお手入れは裏面 [I][J] を見てね

予防するお手入れは裏面 [H][M][N] を見てね

ユーフォニアム / ピストンチューバ

ピストンが動かなくて音が出ない！

楽器が変色した！

中が汚れが溜まって音に影響が！

拔差管が動かなくて音程が合わせられない！

予防するお手入れは裏面 [D] を見てね

予防するお手入れは裏面 [L] を見てね


予防するお手入れは裏面 [I][J] を見てね

予防するお手入れは裏面 [H][M][N] を見てね

管楽器お手入れセット 取扱説明書（金管楽器）

※写真とお手入れセットの内容物は容量やサイズが異なる場合があります。

お手入れの方法を動画で詳しく！



「動く!お手入れの達人」

安全上のご注意

オイル

・目や口に入らないようにご注意ください。万一目や口に入ったときは、すぐ水かぬるま湯で洗い流し、医師の診察を受けてください。また、皮膚についた部分に赤み・刺激などの異常が現れたときは、医師にご相談ください。

・オイルには引火性がありますので、火気の近くでのご使用は避けてください。

・お子様の手の届かないところに保管してください。

・各オイルは説明の部位以外に使用しないでください。（楽器の性能を損なう恐れがあります。）

・ご使用しないときはキャップを締めてください。

スワブ

・思わぬ事故のもとになりますので、振り回したり、首に巻き付けないでください。

・バルブケーシングに接続されている管やベル、ホルンの第3拔差管、大きな変形や凹みのある管への使用は避けてください。

・お子様の手の届かないところに保管してください。

・スワブが詰まったときは入れた方向から引き戻してください。

内容物（布類）材質表記

・ポリシングガーゼ：綿100%

・ポリシングクロスDX：ポリエステル80%、ナイロン20%

・ウォータースhirt：PP不織布

容器包装リサイクル表記

・ロータースピンドルオイル

・レバーオイル

・チューニングスライドオイル

・ボトル：PET

・キャップ：PP

・中栓：PE


・クリーニングスワブ袋

・紙

表面の「やらないとどうなるの?」を予防するためのお手入れの仕方を解説しています。表面のイラストに記載のアルファベットと照らし合わせて確認してね。

ロータリー楽器（ホルン・チューバ・ロータリーバルブ付トロンボーンなど）のバルブ周辺

A ローターオイル：演奏前



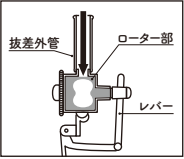
拔差外管

ローター用ノズル

ロータリーの動きをなめらかにすると共に錆を防ぎます

※ご使用前に容器先端に針で穴を開けてください。

- ロータリーオイルのキャップを外し、ローター用ノズルを取り付けます。（ホルン・チューバ）
- 拔差管を抜き、ローターにつながる管（拔差外管）が真上を向くように持ち、ローター部分へ2〜3滴さしてください（チューバは第2拔差管のようにローターにつながる管が真っすぐな部分にさす）
- オイルがいきわたるようにレバーを数回動かしてください。



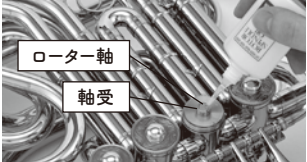
拔差外管

ローター部

レバー

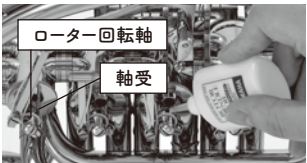
4. ご使用後は必ずキャップをしてください。その際ノズルをノズルキャップ内のスポンジ中央部の穴へ正しく入れてください。（正しく入れないと油が漏れる恐れがあります。）

B ロータースピンドルオイル：週一回



ローター軸

軸受



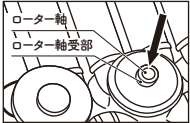
ローター回転軸

軸受

ロータリーの動きをなめらかにすると共に錆を防ぎます

※ご使用前に容器先端に針で穴を開けてください。


- ロータリーバルブのキャップを外し、ローター軸と軸受の間にロータースピンドルオイルを1〜2滴さしてください。
- 裏側のローター回転軸と軸受にも同様に1〜2滴さしてください。
- オイルがいきわたるように、レバーを数回動かしてください。




ローター軸

ローター軸受部

C レバーオイル：月一回



レバー支持台



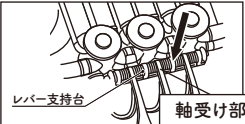
レバー支持台

軸受け部

レバーの動きをなめらかにすると共に錆を防ぎます

※ご使用前に容器先端に針で穴を開けてください。

- レバー支持台の軸受部にレバーオイルを少量さしてください。
- オイルがいきわたるように、レバーを数回動かしてください。




レバー支持台

軸受け部

はみ出たオイルはガーゼなどで拭き取ってね!

ピストン楽器（トランペット・ユーフォニアム・チューバなど）のバルブ周辺

D バルブオイル：演奏前



笠

ピストンの太い部分


ピストンの動きをなめらかにすると共に錆を防ぎます

※ご使用前に容器先端に針で穴を開けてください。

- 笠のネジを緩め、ピストンの太い部分が1〜2cm見えるまで真っ直ぐ抜きます。
- ピストンの太い部分にバルブオイル（トランペットは2〜3滴、ユーフォニアム・チューバは10滴程度）をさしてください。
- ピストンを真っ直ぐ戻して笠のネジを締めてください。
- オイルがいきわたるように、レバーを数回動かしてください。

トロンボーンのスライド

E スライドオイル：演奏前




ストッキング

スライドの動きをなめらかにすると共に錆を防ぎます

- スライドオイルは油分と水分が二層になっているため、さす前によく振ってください。
- スライド中管の汚れをポリシングガーゼで拭き取った後、スライドオイルを中管先端の太くなっている箇所（ストッキング）にさし、外管をセットしてスライド全体にいきわたらせてください。

F クリーニングスワブ：演奏後




スライド外管

楽器内面の水分や汚れを取り除きます

- スライド外管を外して中の水分を出してください。
- ひもに結び目ができている場合はほどいてください。
- スワブのしわを伸ばしてください。
- スライド外管のU字管を下に向け、おもりを管内に慎重に挿入し、ひもを持っておもりをゆっくりと下げていきます。


G ポリシングガーゼ：演奏後



スライド中管

スライド中管の汚れを取り除きます

- スライド中管の表面に残った古いスライドオイルを拭き取ってください。




スワブを引き出すときは、徐々に行ってね。

スライド外管を持つときは管を变形させないように支柱周辺を持とう。

共通（拔差管・マウスピース）

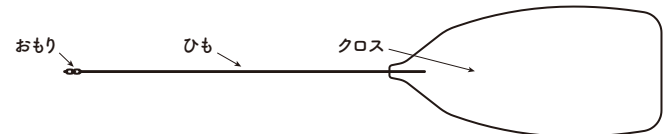
H クリーニングスワブ：演奏後



U字管

楽器内面の水分や汚れを取り除きます

- ひもに結び目ができている場合はほどいてください。
- スワブのしわを伸ばしてください。
- 通したい管のU字管を下に向け、おもりを管内に慎重に挿入し、ひもを持っておもりをゆっくりと下げていきます（吹込管は細い方を下に向け管内に慎重に挿入し、ひもを持っておもりをゆっくりと下げていきます）。



おもり


ひも

クロス

4. おもりがU字管に届いたら管を傾けておもりを反対側の管に移動させます。

5. おもりが反対側に移動したことを確認したらU字管を上に向け、おもりをゆっくり落させます。管の出口からおもりが出たらひもを手で持ってゆっくりと引き抜いてください。

I ポリシングガーゼ：週一回




拔差管

拔差管の水分や汚れを取り除きます

- 拔差管の表面に残った古いスライドグリスを拭き取ってください。

J スライドグリス：週一回

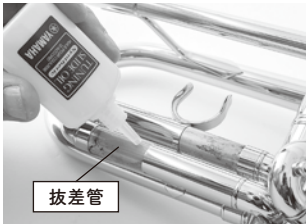


スライドグリス

拔差管の気密を保ち、錆びや摩耗を防ぎます

- 拔差管を引き出し、スライドグリスを薄く塗ってください。
- グリスが全体にいきわたるように拔差管を何回かスライドさせてください。

K チューニングスライドオイル（トランペット）：週一回




拔差管

第1・第3拔差管の動きをなめらかにすると共に錆を防ぎます

- 第1・第3拔差管を引き出し、チューニングスライドオイルをさしてください。

L ポリシングクロスDX：演奏後




ポリシングクロスDX

メッキや塗装表面の細かい汚れを落とします

- 管表面に着いた汚れや指紋をポリシングクロスDXで優しく丁寧に拭き取ってください。

M マウスピースクリーナー：演奏後

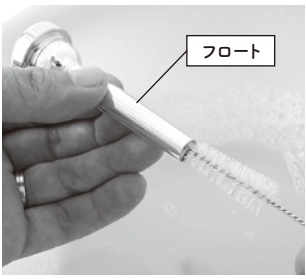


マウスピースクリーナー

マウスピースの汚れを落とし清潔に保ちます

- 乾いた柔らかい布にマウスピースクリーナーを少量染み込ませ、マウスピースを拭いてください。

N マウスピースブラシ・プラスソープ濃縮タイプ：週一回



マウスピースブラシ

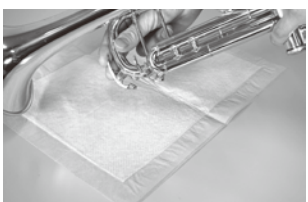
フロート

マウスピース内部の汚れを落とします

- プラスソープ1包に対し水または温水500mlを加えた水溶液にブラシを浸し、マウスピースのスロート部に通してこすってください。
- マウスピースの汚れがひどいときは、マウスピースをプラスソープ水溶液にしばらく浸してから水溶液中でこすってください。
- 汚れを取った後は、マウスピースをよく水洗いしてください。

唾抜き（金管全楽器）

O 管楽器ウォータースhirt：演奏時



管楽器ウォータースhirt

楽器から出る水分を吸収し、練習室や演奏会場の床面を汚さないようにします

- 色がついた面を上にして床に管楽器ウォータースhirtを広げてください。
- 楽器に水分が溜まったら、管楽器ウォータースhirtの上に滴下してください。
- 練習が終わったらポリ袋等に収納してください。
- 水分が多く溜まったら、管楽器ウォータースhirtを捨ててください。※捨てる際は「可燃ごみ」として各自自治体の処理方法に従ってください。

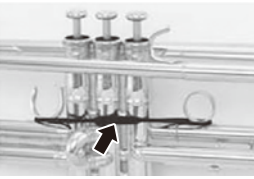
こんな時はどうする？

トランペット

拔差管の脱落が気になる！

スライドストッパーを第1拔差管と第3拔差管のトリガーに掛けて使うと脱落が防げます。

Mサイズ/Lサイズ

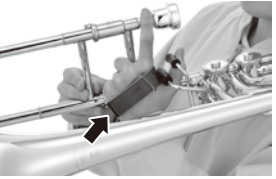


トロンボーン

左手が痛い！

ハンドサポーターを使うと楽器の保持をサポートするだけでなく、演奏姿勢や操作性も向上します。

面ファスナーでサイズ調節可能



ユーフォニアム

楽器から出る水分で服が汚れる！

ウォーターボットをバルブケーシングの底部に付けると、楽器から滴下する水分を吸収します。服を汚さず安心して演奏が楽しめます。

対応機種は製品ページをご参照ください。

3サイズ（詰替用吸収体2種類）

